

(都市局)

令和6年第4回定例会 請願審査説明資料

1 請願第6号

高齢者等の外出を応援する千葉市版「おでかけ応援制度」をつくるよう求める請願

1 堺市のおでかけ応援制度	P 3
2 市内バス事業者の取り組み	P 3
3 請願に対する本市の考え方	P 4

請願第 6 号

高齢者等の外出を応援する千葉市版「おでかけ応援制度」をつくるよう求める請願

1 堺市のおでかけ応援制度

(1)対象者

65 歳以上（令和 5 年度の対象者は約 23 万人）

(2)利用可能日

年間を通じ毎日（回数に制限無し）

(3)利用できる公共交通機関

南海バス、近鉄バス、阪堺電車

※乗降のうち、どちらか一方が堺市内にある停留所（場）の場合に利用可

(4)利用方法

乗降時におでかけ応援カード（IC カード）を読取機にタッチし、現金 100 円を支払う

おでかけ応援カードの発行に負担金 1,000 円納付

(5)令和 5 年度決算額

470,837 千円（各事業者への負担金、IC カード発行の事務経費）

(6)事業開始時期

平成 16 年度から南海バスで開始（当初は 5 のつく日）、以降、利用日や対象の公共交通機関を順次拡大し、平成 25 年度に利用日を平日（月～金）へ拡大

2 市内バス事業者の取り組み

(1)ノーカーアシスト優待証

①京成グループ（京成、ちばシティ、千葉中央、千葉海浜交通、千葉内陸、ちばフラワー、市外 9 社）

- ・ 70 歳以上の免許返納者を対象に、発行手数料 520 円で優待証を発行
- ・ 発行後 2 年間（更新不可）、運賃が半額になる

②ビートルランセグループ（平和交通、あすか交通）

- ・ 70 歳以上の免許返納者を対象に、発行手数料 530 円で優待証を発行
- ・ 発行後 2 年間（更新不可）、運賃が半額になる

③小湊バス

- ・ 69 歳以上の免許返納者を対象に、発行手数料 530 円で優待証を発行
- ・ 初回は翌年末日まで、次回更新から 2 年間有効（再更新可）、運賃が半額になる

(2)年間パス

- ①京成グループ（京成、ちばシティ、千葉中央、千葉海浜交通、千葉内陸、ちばフラワー、市外8社）
 - ・ゴールドパス（※1）：70歳以上、年間31,500円、半年16,800円
 - ・ダイヤモンドパス（※2）：70歳以上、年間41,900円、半年23,000円
 - ・ゴールド65（※1）：65歳以上、年間62,900円
 - ・ダイヤモンド65（※2）：65歳以上、年間73,400円

※1：京成、ちばシティ、市外5社乗り放題
※2：グループ14社乗り放題
- ②ビートランセグループ（平和交通、あすか交通）
 - ・シルバーパス（グループ2社乗り放題）70歳以上、年間33,000円、半年20,000円
- ③東洋バスグループ（東洋、千葉シーサイド）
 - ・シルバーパス（グループ2社乗り放題）70歳以上、年間36,000円、半年21,000円

3 請願に対する本市の考え方

公共交通は誰もが利用することができる重要な社会インフラであり、本市の公共交通は民間事業者が担っている。

このうち、路線バス事業は、コロナ禍以降の利用低迷や物価高騰、慢性的な運転手不足などによる厳しい経営環境の中、事業者の努力だけでは限界があることから、市民の移動手段である路線の維持・存続のため、市は必要な感染防止対策に要する費用や動力費、運転手養成などの支援を事業者に対して行ってきた。

今回の請願の主目的は「高齢者等の外出支援」であるが、請願にもあるとおり、市内事業者もすでに自らの経営努力として、免許返納した高齢者向けの運賃割引や高齢者向けの年間パスポートの販売を行っていることや、本市の財政負担などの課題があることから、堺市と同様な取り組みを行うことは考えていない。

なお、公共交通の持続性を高めることは重要な取り組みであることから、事業者のほか、庁内関係部局とも連携し、特に路線バスの持続性を高めるための施策に引き続き取り組んでいく。